

新しい生活様式における適切な健診実施と受診に向けた研究
分担研究報告書

職場で健診を受ける機会が無い被扶養者・自営業者における
健診受診の実態と健診方法の選好～健康保険組合の種類別比較

研究分担者 須賀 万智 東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座 教授

研究要旨

【目的】従来健診に代わる新たな選択肢としてオンライン健診の導入可能性を検討するため、職場で健診を受ける機会が無い被扶養者・自営業者における健診受診の実態と健診方法の選好を調査した。

【方法】調査会社の登録モニターの40～74歳男女のうち、職場で健診を受ける機会がある者、医療や健康に関わる仕事に就いたことがある者、日常生活に支障を来すような病気や障害がある者、学生を除いた、1)組合健保、2)協会けんぽ、3)共済組合、4)国民健康保険、各600名を対象とした。

【結果】健診受診の頻度は、組合健保や共済組合に比べ協会けんぽや国民健康保険に非受診が多いほか、女性、40-64歳、自営業、中学・高校卒業、未婚、離別・死別が非受診になりやすい一方、医療機関に通院している者や健康意識が高い者は毎年受診が多いことが示された。健診方法の選好は、毎年受診の者は従来健診を望む者が過半数（61%）であったが、非受診や数年毎受診の者はオンライン健診を望む者（25%、26%、対12%）やどちらとも言えない者（46%、36%、対27%）が相対的に多くみられた。健康保険組合の種類、性年齢などの背景要因は健診方法の選考と有意な関係を認めなかった。

【結論】健診を毎年受けていない者ではオンライン健診を望む者が相対的に多くみられ、このような選択肢を設けることで健診受診率を高めうる可能性があらためて裏付けられた。

A. 研究目的

新型コロナウイルス感染症の流行下で特定健康診査の受診率が低下し、受診控えが危惧された。このため、本研究班では、健診機関等を訪れて行う従来健診に代わる方法として、自宅から郵送やインターネットを介して行うオンライン健診（図1）やハイブリッド健診の可能性を検討してきた。

昨（2022）年度、富士通健康保険組合の被扶養者を対象としたアンケート調査の結果から、健診を毎年受けている者では従来健診を望む者が大多数（77.0%）であったが、健診を毎年受けていない者ではオンライン健診やハイブリッド健診を望む者が相対的に多くみられ（22.9%、32.6%）、このような選択肢を設けることで健診受診率を高めうる可能性が示唆された。ただ、あくまで一健康保険組合からえた結果であり、一般化できるかは疑問であった。そこで、今（2023）年度、調査会社の登録モニターを用いて、対象を拡大し、職場で健診を受ける機会が無い被扶養者・自営業者における健診受診の実態と健診方法の選好を調査した。昨年度の結果の再現性を確かめると共に、健康保険組合の種類別の相違に注目した。

B. 研究方法

アンケート調査はマイボイスコム株式会社に委託し、2023年12月4～5日にインターネット上で実施した。調査対象は、調査会社の登録モニターの40～74歳男女から、職場で健診を受ける機会がある者、医療や健康に関わる仕事に就いたことがある者、日常生活に支障を来すような病気や障害がある者、学生を事前スクリーニングで除外し、1)組合健保、2)協会けんぽ、3)共済組合、4)国民健康保険、各600名を先着順に組み入れた。

調査項目は、基本属性、健康への関心（5段階）、健康状態（5段階）、既往歴、健診歴（流行以前の受診頻度、流行下3年間の受診状況、毎年受けない理由）、健診方法の選好（従来健診⇄オンライン健診の9段階、従来健診を選んだ理由）、メジャー・体重計・血圧計・血糖測定器・スマートウォッチの保有状況、血圧自己測定の行動意図を尋ねた。

統計解析はSAS9.4を使用した。割合の比較は χ^2 検定、健診受診の頻度（非受診、毎年受診）と健診方法の選考（オンライン健診、従来健診）に関連する要因の検討は多重ロジスティック回帰分析を行い、有意水準は5%とした。

(倫理面への配慮)

本研究は東京慈恵会医科大学の倫理委員会の審査承認(35-247(11876))を受けて行われた。

C. 研究結果

表1に回答者の基本属性を示した。組合健保、協会けんぽ、共済組合は40~64歳既婚女性で、無職と非常勤が多いのに対して、国民健康保険は65~74歳未婚男性で、無職と自営業が多い傾向にあった。健診歴(流行以前の受診頻度)について、組合健保、協会けんぽ、共済組合は毎年受診(毎年1回受けていた)が最も多いのに対して、国民健康保険は非受診(ほとんど受けていなかった)と数年毎受診(2年に1回受けていた、3~5年に1回受けていた)が過半数であった。

表2に健診受診の頻度(非受診、毎年受診)とその関連要因を示した。非受診に関わる要因と毎年受診に関わる要因を多重ロジスティック回帰分析で検討した結果、両者は有意となる要因が一致(ただし正負は逆転)しており、組合健保や共済組合に比べ協会けんぽや国民健康保険に非受診が多いほか、女性、40-64歳、自営業、中学・高校卒業、未婚、離別・死別が非受診になりやすい一方、医療機関に通院している者や健康意識が高い者は毎年受診が多いことが示された。参考資料1に健診を毎年受けない理由を示した。

表3に健診方法の選考(オンライン健診、従来健診)とその関連要因を示した。健診方法の選考は昨年度の調査結果と同様であり、健診歴(流行以前の受診頻度)において毎年受診の者は従来健診を望む者が過半数(61%)であったが、非受診や数年毎受診の者はオンライン健診を望む者(25%、26%、対12%)やどちらとも言えない者(46%、36%、対27%)が相対的に多くみられた。オンライン健診に関わる要因と従来健診に関わる要因を多重ロジスティック回帰分析で検討した結果、健診歴で非受診や数年毎受診の者、既往歴で医療機関への通院を中断している者がオンライン健診を選びやすい一方、健診歴で毎年受診の者、健康意識が高い者は従来健診を望む者が多いことが示された。健康保険組合の種類、性年齢などの背景要因は健診方法の選考と有意な関係を認めなかった。参考資料2に従来健診を望んだ理由を示した。

D. 考察

従来健診に代わる新たな選択肢としてオンライン健診の導入可能性を検討するため、職場で健診を受ける機会が無い被扶養者・自営業者における健診受診の実態と健診方法の選好を調査した。昨年度のアンケート調査は対象が大企業の社員の配偶者に限定されており、得られた結果の一般化可能性に疑問があった。そこで、今年度、調査

会社の登録モニターを用いて、対象を拡大し、あらためて調査しなおしたが、得られた結果は一致しており、再現性が高かった。

健診を毎年受けている者では、過半数が従来どおり健診機関等を訪れて行うやり方を希望しており、充実した検査内容を志向する傾向がうかがわれた。一方、健診を毎年受けていない者では、画像診断検査や医師の診察を実施できないにも関わらず、オンライン健診を望む者が相対的に多くみられ、利便性を重視する傾向がうかがわれた。

E. 結論

健診を毎年受けていない者ではオンライン健診を望む者が相対的に多くみられ、このような選択肢を設けることで健診受診率を高めうる可能性があらためて裏付けられた。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

須賀万智, 高谷典秀, 関塚光宏, 東 泰弘, 杉森裕樹. 女性の健診受診率の向上を目指したオンライン・ハイブリッド健診の可能性の検討. 第38回日本女性医学学会(2023年12月、徳島)

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

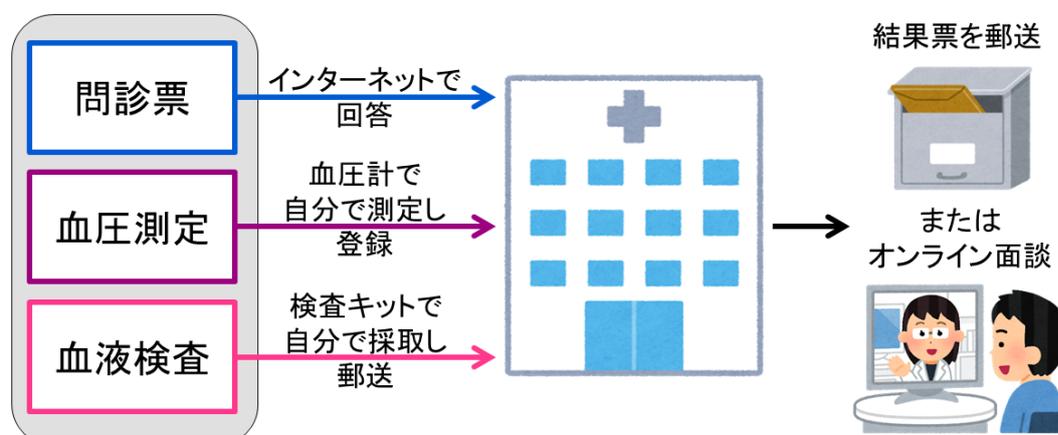
なし

3. その他

なし

【オンライン健診のイメージ】

- ①自分で自宅で実施 ②健診機関で判定 ③健診結果を報告



注：レントゲン撮影や心電図等の画像診断検査および医師の診察はオンライン健診では実施できません

図1 オンライン健診の概要図

表1 回答者の基本属性

		組合健保		協会けんぽ		共済組合		国民健康保険	
性	男性	112	19%	116	19%	31	5%	409	68%
	女性	488	81%	484	81%	569	95%	191	32%
年齢	40-64歳	469	78%	498	83%	576	96%	329	55%
	65-74歳	131	22%	102	17%	24	4%	271	45%
職業	非常勤	140	23%	177	30%	148	25%	86	14%
	自営業	17	3%	41	7%	10	2%	110	18%
	無職	443	74%	382	64%	442	74%	404	67%
学歴	中学・高校	152	25%	184	31%	139	23%	207	35%
	短大・専門学校	198	33%	233	39%	204	34%	112	19%
	大学・大学院	250	42%	183	31%	257	43%	281	47%
婚姻	既婚	555	93%	525	88%	585	98%	282	47%
	未婚	29	5%	51	9%	7	1%	243	41%
	離別・死別	16	3%	24	4%	8	1%	75	13%
同居家族	なし	36	6%	44	7%	21	4%	156	26%
	あり	564	94%	556	93%	579	97%	444	74%
同居子供	なし	490	82%	460	77%	429	72%	571	95%
	あり	110	18%	140	23%	171	29%	29	5%
既往歴	なし	303	51%	323	54%	334	56%	261	44%
	中断	16	3%	14	2%	13	2%	14	2%
	受診中	281	47%	263	44%	253	42%	325	54%
健康への関心	全くそうでない	4	1%	15	3%	10	2%	15	3%
	あまりそうでない	32	5%	50	8%	46	8%	74	12%
	どちらとも言えない	101	17%	115	19%	111	19%	119	20%
	まあそうだ	328	55%	304	51%	317	53%	282	47%
健康状態	全くそうだ	135	23%	116	19%	116	19%	110	18%
	非常に良くない	3	1%	3	1%	5	1%	6	1%
	良くない	92	15%	91	15%	94	16%	91	15%
	普通	316	53%	329	55%	321	54%	338	56%
	良い	158	26%	152	25%	148	25%	132	22%
健診歴	とても良い	31	5%	25	4%	32	5%	33	6%
	非受診	151	25%	207	35%	169	28%	250	42%
	数年毎受診	71	12%	88	15%	82	14%	63	11%
	毎年受診	378	63%	305	51%	349	58%	287	48%

表2 健診受診の頻度（非受診、毎年受診）とその関連要因

健康組合	単純集計				多重ロジスティック回帰分析				
	非受診		毎年受診		非受診		毎年受診		
	N	P	オッズ比	95%CI	オッズ比	95%CI	オッズ比	95%CI	
組合健保	600	151	25%	378	63%	1.00	ref.	1.00	ref.
協会けんぽ	600	207	35%	305	51%	1.37	1.05-1.78	0.68	0.53-0.87
共済組合	600	169	28%	349	58%	1.00	0.77-1.32	0.96	0.75-1.23
国民健康保険	600	250	42%	287	48%	1.89	1.37-2.63	0.55	0.40-0.74
男性	668	244	37%	358	54%	1.00	ref.	1.00	ref.
女性	1732	533	31%	961	55%	1.48	1.09-2.00	0.64	0.48-0.85
40-64歳	1872	678	36%	943	50%	1.00	ref.	1.00	ref.
65-74歳	528	99	19%	376	71%	0.50	0.37-0.67	1.92	1.47-2.51
非常勤	551	170	31%	314	57%	0.80	0.64-1.00	1.30	1.05-1.61
自営業	178	103	58%	50	28%	2.12	1.46-3.08	0.40	0.27-0.59
無職	1671	504	30%	955	57%	1.00	ref.	1.00	ref.
中学・高校	682	262	38%	333	49%	1.29	1.02-1.62	0.78	0.63-0.97
短大・専門学校	747	231	31%	415	56%	1.01	0.80-1.28	0.97	0.78-1.21
大学・大学院	971	284	29%	571	59%	1.00	ref.	1.00	ref.
既婚	330	185	56%	113	34%	1.00	ref.	1.00	ref.
未婚	1947	547	28%	1141	59%	2.48	1.72-3.57	0.42	0.29-0.61
離別・死別	123	45	37%	65	53%	1.61	1.01-2.57	0.64	0.41-1.01
なし	257	102	40%	132	51%	1.00	ref.	1.00	ref.
あり	2143	675	31%	1187	55%	1.31	0.92-1.87	0.67	0.48-0.96
なし	1950	633	32%	1082	55%	1.00	ref.	1.00	ref.
あり	450	144	32%	237	53%	0.97	0.76-1.23	0.97	0.77-1.22
なし	1221	503	41%	559	46%	1.00	ref.	1.00	ref.
中断	57	21	37%	19	33%	0.65	0.36-1.19	0.65	0.36-1.18
受診中	1122	253	23%	741	66%	0.48	0.40-0.59	1.94	1.62-2.33
全くそうでない	44	30	68%	10	23%	0.67	0.61-0.75	1.46	1.32-1.62
あまりそうでない	202	111	55%	70	35%				
どちらとも言えない	446	185	41%	197	44%				
まあそうだ	1231	341	28%	722	59%				
全くそうだ	477	110	23%	320	67%				

表3 健診方法の選考（オンライン健診、従来健診）とその関連要因

健診方法	単純集計		多重ロジスティック回帰分析					
	オンライン健診		従来健診		オンライン健診		従来健診	
	N	割合	オッズ比	95%CI	オッズ比	95%CI	オッズ比	95%CI
健保組合	600	17%	1.00	ref.	1.00	ref.	1.00	ref.
協会けんぽ	600	22%	1.32	0.98-1.77	0.99	0.79-1.25	1.22	0.91-1.64
共済組合	600	17%	0.93	0.68-1.26	0.96	0.76-1.21	0.91	0.67-1.24
国民健康保険	600	17%	1.13	0.78-1.64	1.04	0.79-1.38	1.01	0.69-1.47
男性	668	17%	1.00	ref.	1.00	ref.	1.00	ref.
女性	1732	19%	1.13	0.80-1.58	0.99	0.77-1.28	1.10	0.78-1.54
40-64歳	1872	20%	1.00	ref.	1.00	ref.	1.00	ref.
65-74歳	528	13%	0.66	0.47-0.92	1.12	0.88-1.42	0.77	0.55-1.07
非常勤	551	17%	0.82	0.63-1.07	1.08	0.89-1.32	0.86	0.66-1.13
自営業	178	23%	1.23	0.81-1.86	0.71	0.50-1.01	1.08	0.71-1.64
無職	1671	18%	1.00	ref.	1.00	ref.	1.00	ref.
中学・高校	682	19%	1.08	0.83-1.41	0.83	0.68-1.02	1.02	0.78-1.33
短大・専門学校	747	19%	1.08	0.83-1.40	0.84	0.68-1.03	1.07	0.82-1.39
大学・大学院	971	17%	1.00	ref.	1.00	ref.	1.00	ref.
既婚	1947	18%	1.00	ref.	1.00	ref.	1.00	ref.
未婚	330	20%	1.25	0.82-1.90	0.78	0.56-1.09	1.09	0.71-1.67
離別・死別	123	16%	1.15	0.66-2.00	0.76	0.50-1.16	1.07	0.61-1.87
なし	257	15%	1.00	ref.	1.00	ref.	1.00	ref.
あり	2143	19%	1.47	0.96-2.24	0.93	0.68-1.28	1.41	0.92-2.16
なし	1950	18%	1.00	ref.	1.00	ref.	1.00	ref.
あり	450	19%	0.95	0.71-1.25	1.18	0.95-1.48	0.94	0.71-1.24
なし	1221	20%	1.00	ref.	1.00	ref.	1.00	ref.
中断	57	32%	1.84	1.03-3.29	0.51	0.28-0.93	1.70	0.95-3.06
受診中	1122	15%	0.75	0.60-0.94	1.47	1.24-1.75	0.86	0.68-1.08
全くそうでない	44	11%	1.06	0.94-1.19	1.13	1.03-1.24	-	-
あまりそうでない	202	22%	-	-	-	-	2.21	1.73-2.82
どちらとも言えない	446	18%	-	-	-	-	2.23	1.63-3.04
まあそうだ	1231	18%	-	-	-	-	1.00	ref.
全くそうだ	477	19%	-	-	-	-	-	-
非受診	777	25%	-	-	-	-	0.27	0.22-0.33
数年毎受診	304	26%	-	-	-	-	0.43	0.33-0.56
毎年受診	1319	12%	-	-	-	-	1.00	ref.

参考資料 1：健診を毎年受けない理由（最も近いもの一つ）

面倒くさい	335	31%
費用が掛かる	140	13%
定期的に病院を受診しており、さらに健康診断を受ける必要はないと思う	126	12%
健康診断は毎年でなく、数年ごとに受ければ十分だと思う	86	8%
検査を受けることに抵抗がある	84	8%
時間が取れない	76	7%
どんな結果が出るか不安で、知りたくない	70	6%
検査の内容に不安を感じる	41	4%
自分の健康に自信があり、健康診断の必要性を感じない	37	3%
どこで受けたらよいかわからない	36	3%
場所が遠い	28	3%
自分にあった検査項目がわからない	21	2%
有所見だったことを他の人に知られたくない	1	0%

参考資料 2：従来健診を望んだ理由（当てはまるもの全て）

オンライン健診で正確な結果が得られるのか疑問である	563	50%
医師や看護師と直に話せる機会があった方がよい	500	44%
検査できる項目が従来への健診よりも少ない	350	31%
検査キットの操作を自分でできるか不安だ	324	28%
自分で行う作業が多くて面倒くさい	291	26%
個人情報インターネットでやりとりすることに抵抗がある	142	12%
インターネットを使い慣れていない	125	11%
血圧計の操作を自分でできるか不安だ	103	9%
その他	13	1%
パソコンやスマートフォンを持っていない	4	0%